

校園長室から



学校教育目標

共に学び共に伸びる子ども

- ・いのちを大切にできる子ども
- ・だれとでも仲良く協力し合う子ども
- ・意欲をもち学習する子ども
- ・ねばり強くはたらく子ども

令和7年2月14日 第43号

バレンタインデー

「すごい人、すごい人」と先日社会人3年目の長女が興奮気味に言います。「どこがレジが分からへんくらい、人がヘビみたいにトグロを巻いて並んで」と、『ヘビ年やからな』とこみたくりましたが、なぜか我慢。

梅田の百貨店で開催されているバレンタイン特設会場に行った報告でした。人込みが苦手な私は、聞いているだけでうんざり。

ところが、怖いもの見たさともいうのでしょうか、何かの用事でその百貨店の近くを通りかかった折、その特設会場に行ってみたくなくて、恐る恐るエスカレーターに乗って10階まで。

日曜日ということもあって、そこは、人、人、人。レジどころか売り場すらもわからない状態。なんとかして一つだけ買ったのです。親指と人差し指で輪を作ったぐらいの大きさのチョコレートを。800円もしました。食べてびっくり。何種類かのチョコレートが層になって、クッキーに包まれて。

しかし、私が小学生低学年だったころ、バレンタインデーなんてありませんでした。2月はいろんな商品の売れ上げが落ちる中、登場してきたのがバレンタインデー。そういえば節分に食べる恵方巻なんて習慣も昭和にはなかったはずです。ついでに言うと、10月末のハロウィンなんて最近のもの。そんな習慣を知らず難波の街に出て腰が抜けました。看護服の人がたくさんいるかと思えば、頭に注射器を刺した人や、顔中が傷だらけの人がいたり。

平和のありがたさがしみじみ。

今日は、バレンタインデー。かつて45リットルのごみ袋ふたつ、もらったチョコレートで満タンにした過去の栄光を懐かしみながら、主任児童員の方からもらったチョコレートを味わいたいと思います。